

# あいみ富有の里

平成24年 10月 1日発行  
発行元  
あいみ富有の里地域振興協議会  
広報誌編集委員会  
問い合わせ先 64-3504  
fuyunosato@town.nanbu.tottori.jp

～お知らせ版 第50号～

## 敬老会特集

9月17日(敬老の日)、いこい荘で「富有の里敬老会」を坂本町長他の来賓を向かえ、長寿を祝った。

今年度は約270の方が対象者で、新たに100歳の方1人、米寿の方が10人。当日は90人の元気なお年寄りの皆さんが、いこい荘に集まり、曾孫のような保育園園児の踊りや各種演芸に盛んに拍手を送り、終始和やかな雰囲気楽しんでいた。

参加者の一人は、「お世話願った皆さんに感謝している。来年も元気で参加したい。」と話していた。

(ふれあい部)

(記念品贈呈と演芸披露・歓談の様子)



100歳の齋鹿さん(浅井)に内閣総理大臣祝書...



# とことん「えぶろん」で語る会



第3回となる、とことん「えぶろん」で語る会が30人の参加者を得て開催された。1～2回は賑わいを目指す周辺整備全般にわたって語られてきたが、今回は交流拠点施設整備のハード事業が完成しつつあることから、組み立て中の木造ユニットハウスの利活用構想を中心に話し合いを行った。

参加者から「建物が先行し、活用計画が決まっていないのは順序が逆である。目的を定めてから実施すべきである。植栽し木陰をつくる。ウッドデッキで2棟を連結し有効活用する。電源を確保しエアコンを設置する。青空市に併せて展示品・喫茶コーナーを設けるなど実績をつくる。味気ない建物であり、小さい。」等の意見があった。

ジェイ庵からモデルハウスとして無償貸与を受けたもので、これらの意見を参考にして利活用計画を策定し、小グループの利用を促進。

また、協議会の活動内容の周知徹底を図り、地域の特色を生かした活動を要望する意見もあった。

この後、会費制による懇親会で交流を深めた。(総務企画部)

# 地域づくり全国交流会

第30回地域づくり団体全国研究交流鳥取県大会が全国から遠くは北海道・沖縄から約300人の参加者を向け、9月29日(土)～30日(日)、未来に繋げよう!鳥取で。「日本一小さな県から大きく発進」をスローガンに、鳥取県内で12会場で開催。

南部町では、天津・富有の里両地域振興協議会が第9分科会を担当し、富有の里では、これまでの主な活動を事例発表した後、農産物加工施設「えぶろん」で加工体験として特産品のブルーベリージャムの加工品づくりを行った。

参加者からは、「活動が多岐にわたっている。防災システムに関心した。」等の声があった。

事例発表や加工体験を通じ、都市部とは異なる、中山間地域の取り組み状況を紹介でき、大変有意義で成果があったと思われる。(総務企画部)

わーやちのことは、わーやちで!「富有の里」を

全国へ発信...



## 富有の風

食欲の秋。取り分け果物では「富有の里」特産の、梨と柿が本番を迎える。生産者が、丁寧に育て上げられた果実を、今年もおいしくいただけるのを幸せに思う。魚で言えば何と言っても「秋刀魚」だろう。月並みだが塩焼きが一番か!大根おろしを添えるのもよし、しょうが、カボスを添えるのもよし。昔は七輪の炭火で焼いたのが懐かしい。但し、お酒がついつい進んで止まらない。お互い?呑み過ぎに注意したいものだ。

読書の秋でもある。たまにはハードカバーの本でも読めば、一層秋を感じることを請け合いた。(h)



## 行事案内

- ★10月の青空市(運営担当:生涯学習部)  
日時:10月14日・28日(日) 15:00~17:00
- ★会見地区運動会  
日時:10月21日(日)町民グラウンド(雨天:中止)
- ★就将公民館(米子)交流事業  
さつま芋掘り収穫祭  
日時:10月6日(土)9:30~  
予備日:10月13日(土)

